

Polar Vision

イベント参加者募集中！



未来を拓く 南極の旅

「南極ってどんなところ？」
わくわくした体験談、聞いてみませんか？

筑波大学社会貢献プロジェクト

開催概要

毎回の講演では、異なる分野から南極観測に携わるゲストをお呼びし、南極での生活や観測活動を、ワークショップなども交えて紹介します。「南極へ行ってみよう!」と思えるようなワクワク感を地域社会の皆さんと共有し、未知の世界にふれ地球環境や共生社会について考えるきっかけをつくります。

タイムテーブル

- | | | | |
|-------|------------------------------|-------|---------------------------------|
| 12:30 | 受付開始 | 14:40 | 休憩(10分) |
| 13:00 | オープニング 南極ってどんなところ？ | 14:50 | 南極の氷を使ったワークショップ・パネル展示 |
| 13:20 | 南極地域観測隊とは？ 隊長のお仕事ってどんなことするの？ | 15:10 | インタラクティブセッション 参加者からの質問をもとに3名の対談 |
| 14:00 | 南極観測と報道のお仕事 記者としてみた南極 | 16:00 | 終了 |

第1回 登壇者



伊村 智

国立極地研究所 副所長
南極観測センター長

第64次南極地域観測隊夏隊長である伊村智氏をお招きし、南極観測事業の全体像について紹介します。観測の歴史や成果、昭和基地の機能を具体的なデータや映像とともに解説し、南極の魅力や隊長としての経験についてお話しいただきます。



吉田 遥

テレビ朝日報道局社会部 記者
第64次南極地域観測隊 同行者

第64次南極地域観測隊に同行者として参加。テレビ朝日の記者として南極観測事業の最前線をレポートしました。南極での報道活動に関わった経験や帰国後の活動についてお話しいただきます。



小松 俊介

筑波大学附属高校 教員
第64次南極地域観測隊 同行者

教員南極派遣プログラムに参加し第64次南極地域観測隊に同行。美術の教科特性を活かして昭和基地から授業を行いました。今年度から南極派遣に参加した経験を地域の皆さんと共有するプログラム「Polar Vision」を企画しました。南極の話の聞きながら一緒に涼みませんか？

第1回開催日

8/2 (土)

13:00
16:00

*お申し込みは7/27(日)まで

お申込みはこちらから！

参加をご希望の方は、こちらのQRコードから申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/gVBHTWXRaONHkq9p8>



会場 筑波大学附属高校 桐陰会館

東京都文京区大塚1丁目9-1

こちらのQRコードから地図を取得できます



参加対象 中学生・高校生および保護者 *先着100名まで

参加費 無料 *500円/一人としていましたが、「無料」に訂正いたします

お問い合わせ先 skomatsu@sgh-tsukuba.org